



# 東栄小だより

重点目標：頭も心も体も 一歩前へ

## 幸せを願うからこそ……

- ①主体的に関わる力
- ②他者と協働し、お互いを高め合う力
- ③探究し、粘り強くやり遂げる力
- ④自分のよさを発揮する力

校長 千葉 憲史



東栄小だより12月号記載「東栄っ子に身につけさせたい4つの力」です。主体的に物事と向き合う力や習慣は、変化の激しい世の中にあっても、自分を見失うことなくたくましく生きていく根本になると考えます。また、難しい時代だからこそ、今まで以上にまわりの人たちと協力して生きていくことが必要です。何よりも、くじけない粘り強さが必要であり、そのためにも自分らしさを発揮できるかどうか大切です。生き生きと生活するためには不可欠と考えます。

この検討にあたっては、学習指導要領の目指すところに加え、子どもたちの成長を見続けている先生方の見立てや願いを合わせ、必要かつ現実的な視点でまとめました。3学期そして次年度へ、これら4つの力を旗印に子どもたちの健やかな成長を育む教育活動をより一層進めていきたいと思えます。**東栄小学校の教育、私たちの究極（きゆうきょく）の願いは、子どもたちの幸せです。**

話題は変わり、私は今でも子どもの言動に、自分の子育てはどうだったのだろうと考えることがあります。子育てまっただ中の皆さんはどうでしょうか？

帰省した娘が仕事の愚痴（ぐち）をこぼしました。その愚痴には聞き覚えがあり、私が昔言っていたことと同じであることに気づきます。以前、息子の話の中に私がよく使っていた言葉があり、ドキッとしたこともあります。子どもたちには、親や大人との何気ない会話から記憶していることがけっこうあるのではないかと思います。実際、子どもたちと話をすると、お家の出来事や話題が多く、大人の話にしっかりアンテナを張っている、そんな印象を強くします。

それならそれで、その何気ないを生かし、親として伝えたいことを存分に伝えてはどうかと思えます。大切にしてほしいことや心がけてほしいこと、何気ない会話に親としての考えを散りばめて、どうか記憶に残りますように……。こんなやり方もまた、子育ての妙（みょう）と言えらる気がします。

子どもたちに身に付けさせたいことや伝えたいことがいっぱい……。それは何より、子どもたちの幸せを願うからこそと思えます。やがては社会の担（にな）い手となる子どもたちに、しっかりと力をつけること。私たち大人の重要な役割であり、果たすべき責任と考えます。



# きらきら輝く東栄っ子

16日(木)に3学期がスタートしました。3学期の登校日数は1～5年生が46日、6年生は43日です。

期間は短い3学期ですが、スキー学習、新一年生1日入学、中学校入学説明会、6年生を送る会、卒業式など、教育活動は充実しています。学習や生活のまとめの学期であり、迎える心、送る心、進級に向けての心構えをもつ大切な学期です。一日一日を大切に生活しましょう。



冬休み学習サポート(202名が参加しました)



校長先生のお話



4年(吉田帆香さん)発表



6年(宮本永子さん)発表



5年(堀 瀧さん)校歌伴奏



集団下校訓練



冬休み作品展



## 行事予定



日	曜	おもな行事
3	月	PTA生活部(朝の交通安全指導)
4	火	
5	水	スキー学習(2年) 読み聞かせ(5年)
6	木	
7	金	フッ化物洗口
10	月	委員会⑫(反省)
11	火	建国記念の日
12	水	PTA三役会
13	木	新1年生一日入学
14	金	街頭指導

日	曜	おもな行事
17	月	B日課 諸費納入日
18	火	B日課 児童会選挙 中学校入学説明会
19	水	読み聞かせ(3,4年, たいよう) PTA運営委員会
20	木	ALT来校
21	金	みんなの広場⑥(鬺式) フッ化物洗口
24	月	振替休日
25	火	参観日(6年) 外国語活動サポーター来校
26	水	参観日(1,2年, たいよう) P2学年のク 読み聞かせ(1,2年)
27	木	開校記念日(第49周年)
28	金	参観日(3,4,5年) P5学年のク

◆令和2年1月1日付けで、東栄小学校は学校運営協議会(コミュニティ・スクール)設置校になりました。委員は、円山宏一様(東豊中央地区社会福祉協議会会長)、坂本剛川様(PTA会長)、出口まち子様(民生児童委員)、千葉憲史校長の4名です。